



コロナ対策 いのち・くらしを守る提案実現へ

インフルエンザ予防接種 65歳以上は無料に

新型コロナ感染の第2波第3波が予想される時期とインフルエンザの流行期が重なることから、代表質問で「インフルエンザ予防接種は75歳以下も無料で」と提案。区は「罹ると重症化しやすい高齢者の対策強化は重要」と答弁。さっそく補正予算(第8号)に盛り込まれ、今年から65歳以上の高齢者は無料で受けられるようになりました。



避難所の3密対策と段ボールベッドの導入

区議団はコロナ禍での災害対策を提案しました。以前から求めてきた段ボールベッドは飛沫感染防止策としても有効であり、初めて計画的な導入が決まりました。また、足立区の場合、避難所一人当たりの面積が1.65㎡でしたが少なくとも国際基準である4㎡が必要だと求め続けてきました。今回「スフィア基準という国際基準で避難所を見直す」と避難所3密対策が進みました。



来年から学校給食費一部無償化

日本共産党は「学校給食は教育の一貫」として、5年間で3回の条例提案を行い負担軽減を求めてきました。いよいよ来年度から学校給食費の多子世帯の第2子半額、第3子全額免除が実現します。



小中学校の給食調理室エアコン設置へ

夏場の調理室の温度は50℃近くまでになり、暑さで倒れる調理師も出ています。今年度はコロナ禍の休校対策で、夏休みが1/3に短縮し、炎暑でも給食提供が実施されます。区民から請願が出され、日本共産党が23区実態調査を行い、本会議でエアコン設置率が最低であるという事実をつきつけ、区の態度が変わり、来年度から設置する見通しが明らかになりました。

国保・介護・後期高齢保険料 コロナの影響で3割以上減収なら減免

主な生計維持者の前年の合計所得金額	減免の割合
300万円以下	全部
400万円以下	80%
550万円以下	60%
750万円以下	40%
1000万円以下	20%

「国保料が高すぎて払えない」「負担を軽くしたい」などの声が寄せられています。日本共産党は「せめて払える保険料に」「多子世帯減免を」と繰り返し負担軽減を求め、本会議で議論も行ってきました。

今年には特に新型コロナウイルス感染症の影響で、大幅な収入減が起こりかねないことから、前年に比べ3割以上の収入減少が見込まれる世帯については、国保料だけでなく介護、後期高齢医療も含め、自己申告のみで減免されることになりました。

— 国保料の減免割合 —

問い合わせ先

国民健康保険料
03-3880-5240

介護保険料
03-3880-5744

後期高齢保険料
03-3880-6041

介護事業者への支援実現!

区議団は区内すべての介護事業者へ緊急アンケートを行い、157事業所から回答がありました。コロナ感染拡大の中でも、ほとんどの事業者が休業せずに高齢者の介護を行いながらも、半数以上の事業所が減収となり苦しい実態が分かりました。「高齢者に感染させてしまうことへの精神的負担が大きい」「マスク、消毒液が手に入らない」などの切実な声も寄せられました。代表質問などで緊急提案を行い、ついに介護事業者などへの独自支援が実現しました。

日本共産党が提案した条例に対する各党の態度

年月日	自民	公明	日本共産党	立民	改革	結果
2017年2月	×	×	○	×(民新)	/	否決
2019年2月(共同提案)	△	△	○	△	(○)	審議未了廃案
2020年2月	×	×	○	×	○	否決

※○=賛成 ×=反対 △=継続 「改革」は2019年に結成



2020年 第2回定例区議会報告 No.188

発行会派
日本共産党足立区議団
足立区中央本町1-17-1
足立区役所内
発行責任者 ぬかか和子
編集責任者 浅子けい子

みなさんのご意見をおよせ下さい

区議団 Tel.03-3880-5770 Fax.03-3880-5682

足立区議団メールアドレス acmp@blue.ocn.ne.jp

足立区議団のホームページ http://www.adachi-jcp.jp/

つめこみ、統廃合、学力テスト こんな教育でいいのでしょうか

3か月間学校が休校だった中で、6月22日から一斉登校となりました。

手間と時間をかけた子どもたちの心のケアが求められるのに、区はつめ込み教育、3密を作る学校統廃合、区独自の学力テストを行うという実態が明らかになりました。

「3密を防ぎ、子どもの不安な状態を把握して柔軟な教育を行う」とは全く違う対応となりました。

「3密対策に逆行」少人数学級を拒否

国は20人学級が望ましいとし、全国の知事会も20人学級にしないと密を避けられないと提言しているのに、足立区は6×6=36人で密は防げると言い放っています。さらに区は今議会で北鹿浜小と鹿浜西小の統廃合を進めるため、統合新校の場所となる旧鹿浜中の解体工事決定を強行しました。3密を防ぎ子どもたちを守るためにも今こそ



少人数学級が必要で、そのために区はありとあらゆる努力をすべきなのに、少人数学級を拒否し抜本的対策は行おうとしない姿勢は問題です。

ICT教育、児童・生徒1人1台(タブレット購入)で108億円 今後も更新費用で毎年約20億円(4~5年で100億円)の財政負担

国は総合経済対策として、学校の生徒・児童に1人1台のタブレットを整備する「ギガ(GIGA)スクール構想」を進めていますが、経産省の後押しのもと、教育産業やIT産業も一大ビジネスチャンスと目しています。区は今年度中に1人1台の整備を決めましたが、国の補助は機器本体のみが対象で、今年度の負担総額137億円のうち僅か13.5億円のみで、残りの108.8億円が区財政から支出されます。しかも、今後4~5年ごとに機器の入れ替えで100億円以上の財政負担が生じることとなります。

現場からは「公教育への企業参入が進み、集团的学びがおろそかになり、画一的な教育につながるのでは」との声が寄せられています。

学力テストは中止を!

コロナ禍のもと国や都は、今年度の学力テストを中止しました。足立区は、「今年度の学力調査の一斉実施は行わず、学校ごとの資料として活用」としていましたが、実際は、一斉登校が始まる前に学力テストの提出期限を決めてしまいました。現場からは怒りの声があがっています。日本共産党は、3か月の一斉休校で心のケアが必要な子どもたちに、過度な負担となる学力テストは中止すべきと強く求めました。



不要・不急の都市計画道路255号線の 大型道路は凍結すべき

日本共産党はコロナ禍で不要・不急の事業の先送りを求めています。しかし足立区はあえて40年以上塩漬け状態であった都市計画道路を区の税金約110億円を使って進めようとしています。優先順位が間違っているのではないのでしょうか。不要・不急のこの計画はコロナ禍のもと、真っ先に見直し、凍結すべきです。

みなさんと力をあわせてがんばります

……区議団の役職と所属委員会は次のように決まりました……

 斉藤 まりこ 都議会議員・文教委員会 《事務所》足立区千住龍田町八一三 ☎(三三七九) 三六二九	 きたがわ 秀和 区議会議員 産業環境委員会 (副委員長) 災害・オウム対策調査特別委員会	 横田 ゆう 区議会議員 厚生委員会 子ども子育て支援 対策調査特別委員 会	 山中ちえ子 副幹事長 区民委員会 (副委員長) 子ども子育て支援 対策調査特別委員 会	 西の原えみ子 副幹事長 建設委員会 交通網・都市基盤 整備調査特別委員 会(副委員長)	 浅子けい子 政調委員長 文教委員会 (副委員長) エリアデザイン調 査特別委員会	 はたの 昭彦 幹事長 議会運営委員会 厚生委員会 エリアデザイン調 査特別委員会 (委員長)	 ぬかが 和子 区議団長 議会運営委員会 総務委員会 (副委員長) 災害・オウム対策調 査特別委員会	氏名・役職 所属する委員会と役職
---	--	--	---	---	---	--	---	---------------------

ご意見・ご要望、くらしの相談は
区議団へ03(38880)5770